



かものがわ

vol.
45
2026.1



CONTENTS

- ▶ 02 特集
救命の現場を紹介—府立医大附属
病院「救命救急センター」
- ▶ 06 健康・医療の豆知識
- ▶ 08 病院で働く人々
医療従事者（医療技術部リハビリテーショ
ン技術課）のユニフォーム紹介
- ▶ オープンホスピタル 2025 開催しました

理念

世界トップレベルの医療を地域へ

基本方針

高度で安全、患者さんにとって安心な医療の提供に努めます
 患者さんの権利を尊重し、患者さん主体の医療を行います
 すべてのスタッフは互いに連携し、チーム医療を進めます
 新しい医療を開発するとともに、未来を担う医療人を育成します
 京都府における基幹病院として、地域医療に貢献します

救命救急センターの軌跡

開設から病棟稼働、そして次の挑戦へ

1 救命救急センター始動

令和6年4月

当院は、令和6年4月に京都府より「救命救急センター」の指定を受けました。第三次救急医療機関として重篤患者さんを24時間365日体制で受け入れ、高度・専門的な急性期医療を提供しています。

2 救命救急センター病棟の運用を開始

令和7年6月30日

京都市域における救急車の出動件数が年間10万件を超えるなど、救急医療の需要が急増する中、令和7年6月30日から、ECU（集中治療系病床）8床を備えた救命救急センター病棟の運用を開始しました。センター病棟内のECUでは、急性期脳卒中や心筋梗塞、大動脈解離、重症外傷など重篤な状態の患者さんを集中的に管理するため、人工呼吸器や呼吸循環監視装置などを配備しています。



センター病棟の運用開始により、救命病床を1か所に集約し、集中的な管理が可能となったことで、救急車の受入件数と救急室経由の入院件数はともに運用前と比べて約20%増加し、救急車の応需率も1.4%改善しました。

3 地域を支える救命の現場



「救命救急センター」の指定以降、当院における救急車の受入件数は約3倍に増加しました。入院患者さんの増加に伴い、特に重症度の高い意識障害や呼吸不全など、重篤な症状の患者さんの割合が高くなっており、その数も約1.7倍に増加しています。引き続き、地域における急性期医療の最後の砦として、地域の救急医療提供体制の確保・充実に取り組んでまいります。



救命救急センターの強みはここ！



24時間365日体制で提供する高度・専門的な急性期医療

当院は、第三次救急医療機関として、心筋梗塞、脳卒中、出血性ショック、交通事故による大けがなど、重篤な緊急患者さんを24時間受け入れるため、救急室に救急医療科医師が常駐しています。さらに、令和7年夏に運用開始した専用病棟では、特任助教医師8名を含む専任医師が24時間常駐しており、救急患者専用の24時間入院受入体制を実現し、患者さんが安心して受診できる体制を整備しています。

豊富な専門診療科との連携

当院には、救急医療科を含めて34の診療科があり、専門領域疾患の患者さんについては当該領域の専門診療科との連携により、早急に治療を行う体制を確保しております。また、重症度の高い患者さんについては、ICUをはじめ、CCU（循環器疾患系）やSCU（脳卒中系）、NICU（新生児集中治療室）などの集中治療室を設置しており、より高度な急性期医療を提供しています。

50を超える救急患者搬送連携病院との連携体制

当院では、50以上の地域医療機関と救急患者さんの搬送に関する連携協定を締結しており、症状が安定した患者さんが住み慣れた地域で療養できるように、症状等に応じて転院調整を行っています。引き続き、関係病院とも連携しながら、急増している救急搬送に対応してまいります。

福井センター長からのメッセージ

当院が京都府より「救命救急センター」の指定を受け、2年が経過しようとしています。

令和7年夏には専用病棟の運用も開始し、24時間救急患者さんの入院を受け入れ、より質の高い救急医療を提供できる体制を整備しました。この間、2万人近くの救急患者さんの治療に当たってまいりましたが、地域の関係病院等のスタッフをはじめ、関わっていただいている皆様の御協力をおもひながら、救命救急センターの運営という当院にとっての新たな挑戦が実を結びつつあることは感謝の念に堪えません。

引き続き、京都府内の地域医療の維持・発展のために、附属病院の全職員が一丸となって邁進してまいります。



救命救急センター センター長
内分泌・代謝内科学 教授

ふくい みちあき
福井 道明

救急外来の流れってどう進むの??



救急車で運ばれてくる方も、直接来院される方（walk in）も、当院の救急外来は24時間体制で対応しています。急な体調の変化は誰にでも起こりうるもの。もしもの時に備えて、救急外来がどんな場所で、どんな流れで診療が進むのかを知っていただくことで、ご自身やご家族の不安が少しでもやわらくよう、当院の救急外来の様子をご紹介します。

救急車の場合



医師
地域医療機関・救急隊と連携し受入れ要請の対応を行います。

受入れ



医師（救急室）

命を最優先に、チームで最善を尽くします。



診療放射線技師
「この1枚」
な思いで
います。

診察 検査

walk in の場合



受付



看護師（救急室）

状況によって待ち時間はありますが、看護師が症状を伺い安全安心に診察できるよう努めています。



臨床検査技師

24時間365日、救急診療に役立つ検査結果を迅速かつ正確に報告します。

臨床工学技士
命の現場
患者さんの

救急室の役割

救急室は、社会と医療をつなぐ接点です！
1年365日24時間、ケガの方も病気の方も、老若男女誰でも診察をします。救急車で搬送される方もご自身で受診しに来られる方も同じ場所で診察をしていて、緊急で様々な検査を行い、必要な治療をすぐに行う体制を作っています。救急救命士、医療事務、社会福祉士、薬剤師、診療放射線技師など、たくさんの職種が働いています。



救命救急センター病棟の役割

救命救急センター病棟は、緊急入院のための専用病棟です！
 365日24時間、ケガや病気により、緊急で入院が必要と判断された方が入院できるように20床が準備されています。特に重篤な症状の方はICU(集中治療室)に、特定の診療科(小児科、産科など)は専門病棟に入院しますが、それ以外の救急患者さんは診療科に関わらず入院が可能です。



医師(病棟)

限られた時間の中でも、患者さんと家族に寄り添い、確かな医療を提供し続けます。



看護師(病棟)

限られた時間でも最善をつくし、一般病棟へ安心して移れるよう心がけています。



放射線技師

「命を救う」——そんな
 1件1件に向き合っ

救命救急センター病棟へ入院

転院



ふるさと納税の寄附金を活用して、救急車を新たに配備しました

処置



理学技士

で、医療機器を通じて一瞬一瞬を支えています。



薬剤師(病棟)

日々入れ替わる患者さん一人ひとりに、最適な薬物療法を提供できるよう努めています。



管理栄養士(病棟)

早期回復のために、栄養面からサポートします。

会計

※時間外の場合は後日精算になります。

調剤

帰宅



患者サポートセンター

患者さんとそのご家族へ次の医療や生活へ「橋渡し」看護師・社会福祉士が「その人らしい生活」を取り戻すためのサポートをしています。



薬剤師(調剤室)

救急外来は通常診療までの一時的な対応のため、処方日数は必要最小限になっています。

臨床工学部 連載企画
vol. 9

医療機器の豆知識

「呼吸のパートナー 人工呼吸器」

人工呼吸器は、呼吸がうまくできなくなった患者さんを助ける医療機器です。肺の働きが弱まったときに、空気や酸素を一定の量・圧力で送り込み、体内に酸素を取り込みやすくします。重い肺炎や手術後、あるいは慢性の呼吸器疾患など、さまざまな場面で使用されています。近年の人工呼吸器はコンピューター制御により、患者さん一人ひとりの呼吸の状態に合わせて細かく調整できるようになりました。当院でも、安全で快適な呼吸管理が行えるよう、医師・看護師・臨床工学技士が連携し、24時間体制で機器の管理を行っています。見た目は少し難しそうな機械ですが、人工呼吸器は「呼吸を助けるパートナー」として、患者さんの回復を支える大切な医療機器です。



画像提供/日本光電工業株式会社

栄養管理部 連載企画
vol. 28

栄養の豆知識

「冬のあったかレシピ からだを温めよう」

食事は消化・吸収の過程で熱を生み出し、体温維持に役立ちます。糖質・脂質に偏らず、代謝を高めるタンパク質を含めた栄養バランスの良い食事を摂ることで、効率よくからだを温めることができます。

今回は生姜も使ってからだを温めるレシピをご紹介します！

根菜と生姜のリゾット

<材料> (1人分)

- ★ 米飯 100g
- ★ 鶏ひき肉 70g
- ★ れんこん 30g:粗みじん切り
- ★ にんじん 20g:5mm角切り
- ★ 大根 30g:5mm幅いちょう切り
- ★ 玉ねぎ 30g:みじん切り
- ★ しょうが 10g:千切り、10g:すりおろし
- ★ オリーブオイル 小さじ1
- ★ だし汁(水 250ml + 和風顆粒だし 小さじ1)
- ★ 白みそ 小さじ1
- ★ ピザ用チーズ 大さじ1
- ★ 塩コショウ 少々
- ★ 小ねぎ おこのみで

<作り方>

- ① オリーブオイルで千切りしょうがと玉ねぎを炒め、香りをつける。
- ② ①に鶏ひき肉、れんこん、にんじん、大根を加えて炒める。
- ③ ②に、米飯、だし汁を加えて煮る。煮立ったら白みそ、すりおろししょうがを加える。
- ④ 水分が減りまとまりがでてきたらチーズ、塩コショウを加える。
- ⑤ 器に盛りつけ、おこのみで小ねぎを加えたら完成。



<栄養量> エネルギー: 405kcal タンパク質: 25.5g 炭水化物: 53.5g 脂質: 9.1g 食塩相当量: 1.9g



「インフルエンザの検査について」



インフルエンザに現在感染しているかどうかを調べる検査には主に抗原検査とPCR[※]検査があります。その違いは？

	抗原定性検査 	PCR 検査 
調べるもの	ウイルスが持つ特有のたんぱく質	ウイルスが持つ特有の遺伝子配列
感 度	体内で一定以上のウイルスが増殖しないと検出できません	少ないウイルス量でも検出可能です
測定時間	10～15分程度	1時間程度
特 徴	<input checked="" type="checkbox"/> 簡便 <input checked="" type="checkbox"/> ウイルス量が少ない場合、偽陰性となる可能性があります	<input checked="" type="checkbox"/> 専用の検査機器が必要です <input checked="" type="checkbox"/> 回復しても陽性となることがあります

※当院ではより感度が良いPCR検査も実施しています。

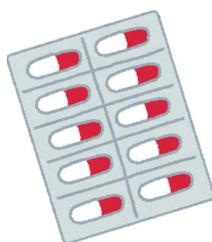
※PCRは「Polymerase Chain Reaction（ポリメラーゼ連鎖反応）」の頭文字を取った名称です。



「知っておきたいインフルエンザのお薬 ～早めの治療が大切です～」

インフルエンザの治療薬には、内服薬・吸入薬・点滴薬の3種類があります。内服薬には、5日間服用するタミフル[®]や、1回の服用でよいゾフルーザ[®]があります。吸入薬には、5日間吸入するリレンザ[®]や、1回の吸入で済むイナビル[®]があります。また、重症の場合や内服や吸入が難しい方には、ラピアクタ[®]という点滴薬を使用することがあります。これ

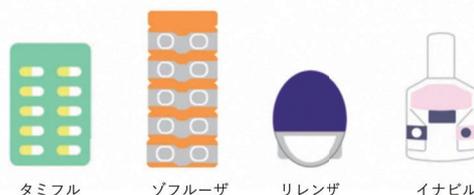
らのお薬は、体内のインフルエンザウイルスの増殖を抑え、症状の改善や重症化の予防を助けるものです。そのため、熱を下げたり咳を直接止めたりするお薬はありません。



インフルエンザは感染後すぐにウイルスが増え始め、48時間を過ぎると治療薬の効果が十分得られにくくなるのが分かっています。そのため治療薬は、できるだけ早く始めることが大切です。

体調がすぐれないときは無理をせず早めに医療機関を受診し、医師や薬剤師の説明をよく聞いて薬を正しく使いましょう。

抗インフルエンザ薬の見本（参考）



当院で大規模災害訓練を行いました

令和7年度の院内防災訓練は、近畿地方^{ディーマット}DMAT*ブロック訓練と合同して行い、11月21日(金)午前10時、花折断層帯を震源地としたM7.5、最大震度7の地震が発生したという想定のもと、院内で災害医療活動訓練を行いました。21日(金)と22日(土)の2日間にわたる訓練では、教職員及び学生総勢160名が参加し、院内災害対策本部を立ち上げ、各班で現状分析を行い、学長・病院長を中心に対策本部で活動方針を決定し、迅速な災害対応を実践形式で行ったほか、新たに導入したシステムを使用し、教職員等の安否確認訓練も行いました。

また、多数傷病者受入訓練、炊き出し訓練、地域一般病院や在宅チームとの連携訓練や安否確認訓練も実施し、地域を支える災害拠点病院として有意義な訓練となりました。

訓練で明らかになった課題については対応を検討し、防災計画BCP(事業継続計画)に反映し、地域災害拠点病院として引き続き災害時の医療をしっかりと担っていくことを確認しました。

*DMATは「Disaster Medical Assistance Team(災害派遣医療チーム)」の頭文字を取った名称です。災害の急性期に迅速に行動できるよう、専門的訓練を受けた機動力の高い医療チームです。



災害対策本部での様子

病院長から新年の挨拶

新年あけましておめでとうございます。昨年は物価高騰や診療報酬改定により、病院を取り巻く経営環境は厳しい状況が続きました。本年は新内閣のもと、医療提供体制や人材確保に関する議論が進むことが期待されます。私たちとしても、国の動向を踏まえつつ、持続可能な診療体制の構築を進めていく必要があります。

また、昨年を振り返りますと、大阪・関西万博の開催に向けた機運が高まった一年でもあり、社会の連携と創造力の重要性を改めて感じる機会となりました。スポーツ界では、ロサンゼルス・ドジャースで活躍した日本人選手トリオが大きな勇気と希望を与えてくれました。努力と協働が成果につながる姿は、私たちの組織運営にも重なるものがあります。当院においても、昨年は新救命救急センター病床の運用開始や、当院初期研修医制度の第三者機関認証などに取り組み、院内全体の力強いチーム連携により確かな前進を遂げることができました。

本年も安心と信頼を届ける医療を皆様に提供できますように誠意努力して参りたいと思います。どうぞ良い一年をお迎えください。



附属病院長
佐和 貞治

病院で働く人々 case 10

医療従事者(医療技術部 リハビリテーション技術課)のユニフォーム紹介

理学療法士・作業療法士・言語聴覚士の三職種が同じ色のユニフォームを着用しています。ストレッチ性が高く動きやすい素材のものを選んでいきます。

明るい空の様なターコイズブルーは清潔感があり、患者さんにも好評です。



理学療法士

言語聴覚士

作業療法士



オープンホスピタル2025

開催しました

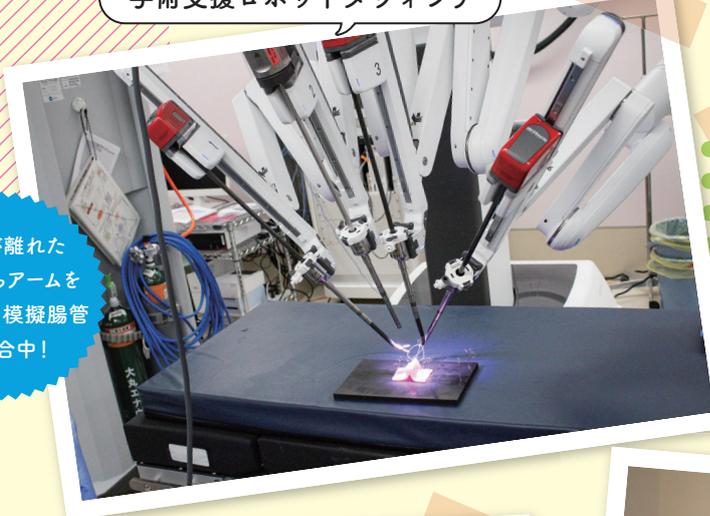
2025年11月1日(土)、トリアス祭(大学の学園祭)と同日に、「オープンホスピタル2025」が開催され、約300名を超える多くの方々にご来場いただきました。

ご来場の皆さまには、手術支援ロボット「ダヴィンチ」や超音波検査、AI内視鏡検査の体験や、顕微鏡でからだの組織・細胞の観察など医療の世界に触れて、楽しんでいただきました。

からだのしくみってこうなっているんだ



手術支援ロボットダヴィンチ



医師が離れた場所からアームを操作し、模擬腸管を縫合中!



Let's 手術体験♪



からだの細胞を観察中



超音波検査体験

医療機器の操作体験



白衣着てみたよ



松葉杖歩行、難しいな





DMAT 隊員服



救急車の中に入ってみたよ



がんについて学んだよ



災害時トリアージチャレンジ



VRで採血体験!



赤ちゃんのお世話体験



永守がんセンターを見学

薬剤師
体験



①おくすりを集める



②分包機にセット



③分包の様子を確認



④正しく分包できたか確認

新駐車場運用開始のお知らせ

病院を利用される皆さまの利便性向上のため、
病院北側に新駐車場（河原町駐車場）を開設しました。

区画数	46 台
開場時間	平日 7:30 ~ 17:30 ※土日祝日及び年末年始 (12/29 ~ 1/3) は入場できません。
料金体系	1 時間 30 分まで 600 円、以降 200 円 / 30 分加算 ※割引制度あり

※料金体系および割引制度については、既存の広小路駐車場と同一です。

